

まちづくりの
方向性 1

多様な働き方と
優れた製品、サービスで財を稼ぐ

様々な人材が、それぞれの状況に応じた多様な働き方ができる労働環境を整えるとともに、地域資源の活用による基盤産業の成長、市外からの資金・人材の獲得、市内産業間・企業間のつながりの強化により、市内経済への波及と資金循環を促進させ、経済の好循環の実現と所得の向上を図ります。

まちづくり戦略 1-(2)

地域産業の担い手確保と
生産性の向上

【重視すべきポイント】

- ① 地元就労・移住促進
- ② 担い手の確保
- ③ 事業承継のしくみづくり
- ④ 新たな技術の導入
- ⑤ 事業・経営の効率化



まちづくり戦略 1-(4)

既存産業の強化と
新たな産業の創出

【重視すべきポイント】

- ① 観光まちづくりの推進
- ② ものづくり産業の強化
- ③ 賑わいのある商業空間の形成
- ④ 安全、安心で魅力ある食の産地づくり
- ⑤ 100年先の森林づくり
- ⑥ 新産業の創出



まちづくり戦略 1-(1)

多様な働き方に適した
労働環境の構築

【重視すべきポイント】

- ① ニーズにマッチした働き方の実現
- ② 仕事に誇りを持てる環境づくり
- ③ 生活基盤の安定
- ④ 高齢者の技術・経験の活用



まちづくり戦略 1-(3)

品質・価値の向上と
情報発信

【重視すべきポイント】

- ① ブランドコンセプトの共有
- ② 飛騨高山ブランドの発信
- ③ マーケティングの強化



まちづくり戦略 1-(5)

地域循環型経済の構築

【重視すべきポイント】

- ① 地域経済構造分析の活用
- ② 市内資金循環の促進
- ③ 市外依存産業の克服



まちづくりの
方向性 2

心身の健康と文化、教育で
心豊かな暮らしを実現する

心身ともに健康な生活を送ることができ、市民や地域住民組織、事業者、学校、行政など地域全体が手を携え、子どもを育み、ともに支え合うしくみの構築を図るとともに、文化芸術、スポーツなどの活動や歴史・伝統の継承に積極的に取り組むことができる環境を整えることにより、社会で活躍できる心豊かな人材の育成をすすめます。

まちづくり戦略 2-(2)

安心して子育てができる環境
の充実

【重視すべきポイント】

- ① 地域全体での子育て環境の構築
- ② 喜びの共有と不安や負担の軽減
- ③ 仕事と子育ての両立



まちづくり戦略 2-(1)

心身が健康で安心して暮らし
続けられる社会の実現

【重視すべきポイント】

- ① 予防と早期発見、早期対応
- ② 地域医療の確保
- ③ 安心できる暮らしの保持
- ④ 暮らしのセーフティネットの構築



まちづくり戦略 2-(3)

夢と誇りとやさしさにあふ
れる人の育み

【重視すべきポイント】

- ① 生きる力の形成
- ② 郷土に対する誇りと愛着の醸成
- ③ 将来に対して夢と希望が持てる社会の構築

